

2024年7月2日

## 「第25回 物流環境大賞」において 「低炭素物流推進賞」と「特別賞」を受賞

当社は、一般社団法人日本物流団体連合会主催の「第25回物流環境大賞表彰」において、下記の通り、「低炭素物流推進賞」と「特別賞」をそれぞれ受賞しました。

また、今回の物流環境大賞では、この他にも貨物鉄道輸送を利用した取り組みが複数授賞されています。これは、今回の受賞各社が、持続可能な物流体系の構築を目指し、環境特性や物流効率性に優れた貨物鉄道輸送を積極的に利用され、その取り組みが高く評価されたものです。

当社では、今後とも、「JR貨物グループ長期ビジョン2030」に掲げた4つの価値の一つである「グリーン社会の実現」を目指し、持続可能な社会の実現に向け取り組んでまいります。

### 【低炭素物流推進賞】

#### ○取り組み

「建築現場のプレキャストコンクリート部材輸送における鉄道輸送の導入」

#### ○受賞者

大成ユーレック株式会社、日本通運株式会社、日本貨物鉄道株式会社

#### ○概要

埼玉県にある工場で作られた建築資材のプレキャストコンクリート\*部材輸送について、階段や柱など、従来は大型トラックで運んでいた資材を12ft コンテナに収まるサイズ、重さで製造してコンテナに格納し、幹線部分に鉄道を使って各建設現場へ輸送することでCO<sub>2</sub>排出量を削減しました。今後も全国各地の建設現場に12ft コンテナでの輸送を進めるほか、大成ユーレック(株)所有の20ft 専用コンテナの開発にも着手し、鉄道輸送の割合を増やしていく予定です。

\*プレキャストコンクリート：予め工場で作られたコンクリートのこと。輸送時間を加味しても、現地で作るより施工時間が短く済むメリットがある。

### 【特別賞】

#### ○取り組み

「31ft スーパーUR コンテナを活用したラウンドマッチング輸送の取組み」

#### ○受賞者

カバヤ食品株式会社、リンク&リンケージ株式会社、株式会社ロッテ、株式会社曙運輸  
全国通運株式会社、日本貨物鉄道株式会社、日本石油輸送株式会社

#### ○概要

(株)ロッテの埼玉県から岡山県までのトラック輸送及びカバヤ食品(株)の岡山県から埼玉県までのトラック輸送をそれぞれ鉄道輸送に転換し、専用の31ft スーパーUR コンテナ(断熱性能が高い真空断熱パネルを使用)を利用した往復マッチング輸送を実現しまし

た。コンテナ往復利用することで物流の効率化に寄与し、CO<sub>2</sub>排出量の削減につながりました。

※「物流環境大賞」は、一般社団法人日本物流団体連合会が主催する、物流部門における環境保全の推進や環境意識の高揚等を図り、物流の健全な発展に貢献された団体・企業または個人を表彰する制度で、今回で 25 回目となります。

「第 25 回物流環境大賞」の受賞者（一般社団法人日本物流団体連合会 プレス）  
<https://www.butsuryu.or.jp/asset/55766/view>